

<資料1> 令和6年度研究計画

月	全体の流れ	具体的な取組		
		全校	縦割りでの検討・学部研	その他
4月	○研究主題、研究内容及び方法の検討、共通理解 ○学部の研究内容、方法の検討 ○児童生徒一人一人の目指す姿、思いや願いの聞き取り	□全校研①（4月22日） ・全体研究の共通理解 ・学部、寄宿舎の取組の共通理解	□学部研①（4月24日） ・児童生徒の思いや願い、年間計画等の検討	□拡大研①（4月12日） ・研究内容・方法の検討
5月	○全校、各学部、寄宿舎の研究内容及び方法の共通理解 ○授業実践及び評価、改善 ○単元、題材計画の検討 ⇒授業デザインミーティング実施	□授業デザインミーティングの実施 5月10日 ⇒ ①授業者間、②関係者間での検討（全校縦割りによる検討を行う）	□学部研②（5月27日） ・学部における研究対象教科の実態把握と課題の確認	□クォーター研修会の実施（月1回程度）
6月	○授業実践及び評価、改善 ○授業研究会の実施		□学部研③（6月26日） ・各学部での授業実践	○全校授業研究会 小： 9月17日 中： 7月18日 高： 11月28日 ○学部授業研究会 小： 11月 7日 中： 9月 9日 高： 6月27日
7月	○授業実践及び評価、改善 ○授業研究会の実施 ○単元構成や支援の評価、見直し ○児童生徒の変容を検証、評価、目標の見直し		□学部研④（7月24日） ・授業実践、評価、改善	
8月	○前期の評価と後期に向けた単元構成、支援の検討、共通理解 ○学級及び学部内で児童生徒の目標の共通理解	□授業デザインミーティングの実施 8月22日 ⇒ ①授業者間、②関係者間での検討（全校縦割りによる検討を行う）		
9月	○授業実践及び評価、改善 ○授業研究会の実施		□学部研⑤（9月24日） ・目標に対する評価、改善・後期の研究、単元計画や教師の支援の共通理解	
10月	○授業実践及び評価、改善 ○授業研究会の実施		□学部研⑥（10月23日） ・授業実践、評価、改善 ・各学部の一貫性の検討	○年次研修 ・対象者と調整 ○他校（特別支援学校、由利本荘・にかほ地域の小・中学校）の授業研究会、公開研究協議会等への参加
11月	○授業実践及び評価、改善 ○授業研究会の実施 ○今年度の取組の成果と課題、児童生徒の変容の検証		□学部研⑦（11月20日） ・授業実践、評価、改善 ・児童生徒の変容の検証	
12月	○今年度の成果と課題、児童生徒の変容の明確化 「研究ゆり」の執筆	教育課程検討委員会 キャリア推進委員会 との連携	□学部研⑧（12月18日） ・成果と課題、児童生徒の変容の検証、研究のまとめ	
1月	○今年度の成果と課題の共通理解 ○次年度の方向性の具体化	□授業デザインミーティングの実施 1月9日 ⇒ ①授業者間、②関係者間での検討（全校縦割りによる検討を行う）	□学部研⑨（1月22日） ・研究のまとめの共通理解 ・今年度の成果と課題、児童生徒の変容の共通理解	□拡大研②（2月3日） ・今年度のまとめと次年度の研究テーマ等検討
2月	○今年度の成果と課題の共通理解 ○次年度の方向性の具体化	□全校研②（2月7日） ・今年度のまとめと次年度の検討		
3月	○次年度の方向性の共通理解	□全校研③（3月12日） ・各学部、寄宿舎の成果と課題の共通理解 ・次年度の取組の検討 □出張報告会（同日）	□学部研⑩（3月3日） ・教育課程の編成に向けての検討 ・次年度の取組の検討	